

飛騨高山ウルトラマラソン

優勝記念盾に揮毫

～書道部が協力～

来月、飛騨高山ウルトラマラソン

優勝盾に輝く文字

飛騨高山高生が揮毫
6月9日に高山市で開かれる第12回飛騨高山ウルトラマラソンを前に、同市下岡本町の飛騨高山高校の書道部員が、優勝者らに贈る飛騨春慶塗の記念盾に揮毫した。

大会は100キ男女と71キ男女の計4部門で行われ、全国各地から集まったランナーが古い町並みや豊かな自然の中を駆け回る。同校書道部は、第3回大会から盾の揮毫を担当しており、今回で10回目。

縦横30センチほどの六角形の盾に、大会名や部門とともに「魂」や「翔」などの漢字1文字を入れる。文字は2、3年生の部員が書き上げ、各部門3位までに贈られる計12枚を仕上げた。

「輝」と「愛」を書いた部長の3年松田浩さんは「緊張したけどうまく書けた。盾を見て字が格好いいなと喜んでもらえたらうれしい」と話した。(玉田健太)



盾に揮毫する部員＝高山市下岡本町、飛騨高山高校岡本キャンパス